

# 平成23年度 第二次行財政改革の取組み状況

「選択」と「集中」のスローガンのもと、さらなる行財政改革の推進に向けて、平成22年12月に「第二次行財政改革大綱（平成23年度～平成27年度）」を策定し、この大綱に定めた目標を推進していくため、より具体的な対策を実施計画として策定しました。

第二次行財政改革削減全体計画及び平成23年度の削減状況、ならびに各項目の進捗状況は下記のとおりです。

## 1. 目標額に対する進捗状況

(単位：千円)

年 度	削減目標額	削減実績・見込額	目標達成率(実績・見込)
平成23年度	266,206	270,030	101.4%
平成24年度	448,280	497,712	111.0%
平成25年度	647,031	—	—
平成26年度	693,242	—	—
平成27年度	732,454	—	—
合 計	2,787,213	—	—

## 2. 効果の概要（平成23年度実績）

(単位：千円)

項 目	実 績 額	内 容
<b>(1) 事務事業の再編・整理合理化</b>	213,419	
① 経常経費の見直し	1,586	経常経費の見直しによる削減
② 投資的経費の見直し	0	芳野保育園整備として、各種申請業務及び設計委託危機管理センターの設計委託
③ 義務的経費の削減	211,643	人件費の削減、起債借入限度額の抑制による公債費の削減
④ 第三セクターのあり方の検討	0	(財)鏡野町振興公社、(財)上齋原振興公社、(財)富畜産公社の新公益法人制度への検討 (株)花美人の里、(株)未来奥津のあり方の検討
⑤ 中学校の統合	0	各地区において保護者と意見交換会を実施して、理解を得られるよう努めた。
⑥ 交通網の再編	190	町営バス路線の検証、中鉄バス路線の運行形態の検討
⑦ その他事務事業の見直し	0	振興センター業務を検証し、スリムで実効性のあるあり方を検討した
<b>(2) 公共施設の管理運営の見直し</b>	-1,859	
① 公共施設の管理運営等あり方の検討	-1,683	各福祉センターの光熱水費及び燃料費等の増
② 文化施設、福祉施設、コミュニティ施設等	-176	各種施設の経常経費の増
<b>(3) 補助金の整理・合理化と協働のまちづくり</b>	4,486	
① 補助金の効果的運用	4,162	資源ゴミ回収報奨金制度でのゴミ減量に伴う経費削減
② 補助金等の見直し	324	固定資産税の前納報奨金の削減等
③ 自治組織と行政の連携強化	0	自主防災組織及び未来希望基金の取り組み
<b>(4) 職員の人材育成、行政組織機構の再編と定員適正化</b>	0	
① 職員の人材育成の強化	0	基本方針に沿って、専門研修や派遣研修等に職員を積極的に派遣した
② 組織機構の見直し	0	振興センターのあり方と並行して効率的な行政機構の見直しを行った
③ 定員の適正化	0	退職者の補充を抑制し職員を削減した(削減：7名)
<b>(5) 財政の適正かつ健全な運営</b>	53,984	
① 財源の確保	53,984	町税・国保税、保育料、水道・下水道使用料等徴収体制の強化 水道使用料の見直し 基金等の運用及び未利用財産や不要備品の売却等
<b>(6) 委員会等のあり方</b>	0	
① 委員会等のあり方	0	報酬額について、他町村の状況を調査し比較検討する
合 計	270,030	